

平成30年度 群馬県若年技能者人材育成支援等事業 推進計画

群馬県職業能力開発協会

基本方針

群馬県経済の動向は基幹産業である製造業如何であり、強く牽引している現況が今後も維持拡大されなければなりません。そのためには、若者のものづくり離れ、技術離れが見られる中、技能労働者の地位の向上を図り、若者が進んで技能者を目指す環境を整備する必要があります。

このため、今後も群馬県においては、『ものづくり』の重要性を前面に打ちだし、技能者育成や技能尊重気運の醸成を図っていく必要があります。

6年目となる平成30年度においても、より事業の充実を図りながら新たなニーズの発掘に努め、広く県民と技能者に対し技能尊重機運の醸成を図ります。

また、群馬県内に潜在している熟練した技能を活用し、若年技能者の育成を積極的に行い、多くの県民に技能を理解してもらうことが重要と考えます。

群馬県職業能力開発協会としては、連携会議構成員等とともに、平成30年度も引き続き若年技能者人材育成支援等事業の充実、強化を図りながら、技能を大事にする「ものづくり立県ぐんま」として群馬県全体の発展に積極的に寄与いたします。

事業内容

(1) ものづくりマイスター、ITマスターの認定、登録

ものづくりマイスター制度及びITマスター制度をより周知します。技能者養成のニーズに応えられるよう、より多くの職種にマイスター及びマスターを登録し、若年技能者の育成に貢献します。

(2) ものづくりマイスター、ITマスターの活用

ア. 中小企業及び工業高校等、専門学校等の教育訓練施設へのマイスター及びマスター派遣をより積極的に推し進めます。企業における技能の継承や教育訓練施設での基本的技能指導を充実させます。

イ. 小中学校及び普通高校の生徒・教師・保護者を対象としたものづくりの魅力発信講座を実施します。(目指せマイスタープロジェクト事業)

(3) 地域における技能振興事業の推進

群馬県の地域特性を活かし、各地域において技能に触れる各種事業を展開します。

- ものづくりスタジアムinぐんま
- 若年者ものづくりスキル交流会
- ものづくり職人塾
- 技能五輪全国大会群馬県予選会
- 技能五輪全国大会等への参加経費援助

(4) 事業展開の実効性を高めるための連携会議の開催

事業の推進のための意見や総括等を、地方公共団体や経済、労働関係機関を構成員とする連携会議に求め、事業の効果を高めるために年2回開催します。

